

光合成の促進！根張りの向上に！
耐病性の向上！

Si-100

酸性のケイ酸

葉面散布 / 空散
に使えます

植物が吸収しやすく

(※1)

酸性の、水に溶けやすい

(※2)

ケイ酸資材です!!

※1 オルトケイ酸配合 ※2 肥料・農薬混用が可能です

•資材の種類	ケイ酸資材
•配合成分	Si(OH) ₄ 1.7%
•性状	pH2(原液)
•容量	10ℓ



Si-100(ケイ酸)の特徴

特長1

Si-100は水溶性!

どのような施肥方法でも
使用可能です!

ケイ酸カルシウムなどは、難溶性のため施肥方法が限られてしまいます。しかしSi-100は水溶性のため、葉面散布(空中散布)・灌水・水耕栽培など、様々な方法で使用が可能です。

特長2

Si-100は酸性!

他資材と混合使用も
可能です!

ケイ酸カリは強アルカリ性なので、酸性肥料と混合するとゲル化し、大量に施肥すると土壌の酸性が維持されにくくなります。Si-100は酸性のため、農薬・肥料と混用して使用が可能です。

特長3

オルトケイ酸配合!

(Si(OH)₄)

植物が最も吸収しやすく
吸収効率がいいです!

Si-100は最も植物に吸収されやすいオルト珪酸(Si(OH)₄)を配合しているため、吸収効率が良く、吸収が速い資材です。

Si-100(ケイ酸)の効果

- 植物の根張りが向上
- 耐病性が向上
- 植物の細胞が強化され日持ちが改善
- ケイ化細胞が増殖することにより光合成が促進
- 果実の肥大促進
- 食味が改善

Si-100の使用方法

【基本的使用方法】

1,000倍に水で薄め、土壌に灌水・灌注あるいは、葉面に散布してください。

ほとんどの農薬と混用して散布できますが、希釈混用される場合には、事前に少量にて混用に問題がないことをご確認ください。土壌の物理性改善に、弊社製品のBY-100とBY-Sとの混用をお勧めします。



水稻・麦

育苗期(1.5~3葉期): 1,000倍
幼穂形成期~出穂期: 1,000倍



【空中散布の使い方】

分けつ期(1回)~出穂期(1~2回)
10アール/ 100~200ml
※流し込みでの施用もできます



園芸作物

きゅうり、とまと、ピーマン
なす、いちご ほか

育苗期: 1,000倍
定植後: 1,000倍(15~30日間隔)



花卉

きく、トルコ、カーネーション
ガーベラ ほか

育苗期: 1,000倍
定植後: 1,000倍(15~30日間隔)



露地作物

結球、葉物野菜
ねぎ、ブロッコリー ほか

育苗期: 1,000倍
定植後: 1,000倍(15~30日間隔)



果樹

もも、ぶどう、みかん、うめ
りんご、なし、お茶 ほか

育苗期: 1,000倍
定植後: 1,000倍(15~30日間隔)

※Si-100の使用上のご注意について ●原液は強酸性ですので、取扱いに注意してください。●原液同士での混用はお止めください。希釈混用される場合には、事前に少量にて混用に問題がないことをご確認ください。●直射日光を避けて、冷所に保管してください。●長期間放置しますと不溶性の化合物が生成してきますので、10ヶ月以内に使い切ってください。

※Si-100の希釈倍率とpHについて Si-100の原液はpH2ですが、1,000倍希釈ではpHは中性に近づきます。

土のちから × 植物のちから

販売店:

販売元: ペイシン貿易株式会社
TEL 03-5204-2357